



「福祉用具のある風景」 フォトコンテスト

10周年
記念

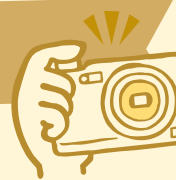
受賞作品発表



全18点の受賞作品! 気になる結果はこちらから ➡

※掲載画像の無断複写・転載を禁じます。

「福祉用具のある風景」フォトコンテスト受賞作品



全国よりたくさんのご応募を頂きありがとうございました。

おめでとう
ございます!



**最優秀
賞**

〈1点選出〉



**大臣
賞**

厚生労働大臣賞

「ひととき」
加藤 和弘（三重県津市）



**優秀
賞**

〈2点選出〉

どちらも
すばらしい!



「力の限り」

中村 幸雄（和歌山県和歌山市）
陸上競技大会での1コマです。
選手が力の限り自分の限界に
挑戦している風景を撮りました。



「散歩の途中で」中西 康治（沖縄県石垣市）

元気自慢のばあちゃんのたのしみは晴れた日のお散歩。
昔とかわりなく愛犬をつれて。こんな普通の幸福をくれる
車椅子に感謝しています。





こちらも
力作揃い!



「お出迎え」戸塚 喜八(山形県新庄市)
祭りのみこしを待っていると空が急に変わってきました。「環水平アーク」と言われる水平の虹が出現しました。



「オフロサイコー!」村松 峻介(埼玉県日高市)
「いつまでも大好きなお風呂に浸かっていたい」と笑顔。



「あとは頼むぞ」小巻 真司(京都府京都市)
第22回全国いす駅伝競走大会にて撮影。
優勝した「大阪Aチーム」です。



「祝 完走」川邊 敏仁(大阪府摂津市)
夏の自転車レース!! 二輪車の中をハンドサイクル
で激走!



「満開の桜の下で」太田 美恵(福岡県北九州市)
花見を終え、ホームに戻るおばあちゃん。公園で
遊ぶ娘たちにも優しく声をかけてくれました。



「笑顔満開」
村松 峻介(埼玉県日高市)



「笑顔満開」
東 紘未(広島県福山市)



「歓び」
安達 寛(島根県松江市)



「頑張りケンチャン」
山田 宏作(鹿児島県霧島市)



「道を尋ねて」
後藤 榮子(千葉県習志野市)



「魔法の水」 特別養護老人ホーム
名香山苑(新潟県妙高市)



「いただきます」
阪井 之哉(埼玉県富士見市)



「俺達のYOSAKOIソーラン」
紅露 雅之(北海道小樽市)



「新学期」
酒井 太郎(埼玉県川越市)



体験「学習と訓練」
柴山 洋(神奈川県横浜市)



厚生労働大臣賞、
経済産業大臣賞は
全受賞作品18点の
中から選ばれました。

- 厚生労働大臣賞
「ひととき」
加藤 和弘(三重県津市)
- 経済産業大臣賞
「お出迎え」
戸塚 喜八(山形県新庄市)



「福祉用具の日」制定から10年がたちました。
私たちは、この10年の経験を生かし、
福祉用具がもっと身近な、無くてはならない
存在になるように、さらに努力を重ねてまいります。

10月1日は「福祉用具の日」

福祉用具は、高齢者や障害者の日常生活や社会参加にとって大切なものです。しかし、一般には余りなじみがないので、必要な状態になっても、その存在を知らなかったり、例え知っていても周囲を気にして使う事をためらうケースが多いのではないのでしょうか。高齢化の進展や、ノーマライゼーションの考えが普及していく中、必要とする誰もが福祉用具を利用しやすい環境をつくっていくことが、今まさに求められています。私たちは、多くの方々に福祉用具を知っていただき、社会全体が福祉用具を身近に感じられるよう、平成14年から10月1日を「福祉用具の日」とし、この日を通じた福祉用具の普及・啓発キャンペーンを全国一斉に取組み始めました。

「福祉用具の日」を10月1日としたのは、平成5年の福祉用具法の施行日にちなんだためです。この法律は、高齢者及び障害者の自立の促進、介護者の負担軽減を図るため、福祉用具の普及・開発の促進を目的としています。そして10月1日。同法施行を記念して9月、10月を「福祉用具の日」推進月間とし、同法の精神が社会にいっそう浸透し、福祉用具がメガネのように身近な生活用具となっていくよう、全国各地で様々な取組みを行っています。

主催：「福祉用具の日」推進協議会

- 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 ●公益財団法人テクノエイド協会
 - 社団法人日本作業療法士協会 ●社団法人日本福祉用具供給協会 ●日本福祉用具・生活支援用具協会
- *「福祉用具の日」推進協議会は表記の5団体から構成されています。

受賞作品はホームページでもご覧いただけます。

福祉用具の日フォトコンテスト

検索

<http://www.fukushiyogu-event.jp>

*「福祉用具の日フォトコンテスト」で検索するか、上記アドレスを直接入力してください。